



NEWS RELEASE



第 19-053 号
2019 年 10 月 2 日

001 系 Laview 「2019 年度グッドデザイン・ベスト 100」を受賞！！

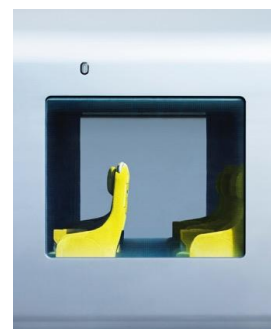
西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）では、2019年3月16日（土）より運行を開始した001系 Laviewが、「2019年度グッドデザイン・ベスト100（公益財団法人日本デザイン振興会主催）」を受賞しました。

今回受賞した 001 系 Laview は、「いままでに見たことがない新しい車両」を目指し、西武鉄道の次世代のフラッグシップトレインとして製作された新型特急車両です。国内初となる曲線半径 1500mm の球面形状前面ガラス、客室窓には縦 1350 mm×横 1580 mm の大型窓を設置したことにより、いままでとは違った西武線沿線の四季折々の風景をお楽しみいただける特急車両となっております。

当社はこれからも、通勤・通学や観光利用などさまざまなお客さまに満足いただける快適な車内空間により、お客さまの生活に笑顔と新しい感動の提供を目指します。



最大まで曲率を高めた前面ガラス



客室の大きな窓



沿線の風景を映し出しながら走行する 001 系 Laview

photo by Sayuki Inoue

■グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

アヴァンギャルドな球形の先頭車両、風景がファジーに映りこみ存在感を和らげる車体塗装色、驚くほど大きな客室窓、窓からはリビングルームを彷彿させる心地よい暖色イエローのシートが良く見える、乗車前から乗客の心を昂ぶらせる仕掛けが満載だ。広大な窓から見える車窓風景はあたかも外界と室内空間がシームレスで繋がっているかの錯覚を起こさせ、普段見慣れた景色を新しいものへと変えるだろう。「100年の風景をつくる」という高い志のもと、デザインの力で革新的創造にチャレンジした姿勢とその実現力は賞賛に値する。

■グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

■グッドデザイン・ベスト100とは

その年のすべてのグッドデザイン賞受賞対象の中で審美性、提案性、可能性など総合的に優れているとして高い評価を受けた100点です。今日におけるデザインの水準を高めるに相応しい、これからモデルとなりうるデザインであり、今年度グッドデザイン大賞候補（ファイナリスト）をはじめとする特別賞各賞がグッドデザイン・ベスト100の中から決定し、10月31日（木）に発表されます。

■001系 Laviewについて

<https://www.seiburailway.jp/railways/laview/>

■お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンターTEL. (04) 2996-2888

音声ガイダンスのご案内によりメニューをお選びください。

[営業時間：平日 9時～19時 土休日 9時～17時]